



2023年 3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年 11月 11日

上場会社名 中日本鑄工株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6439 URL http://www.nakachuko.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鳥居良彦
 問合せ先責任者 (役職名)総務部参与 (氏名)加藤俊哉 (TEL)0563(55)4477
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の業績(2022年4月1日~2022年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,508	△1.0	△152	—	△95	—	△59	—
2022年3月期第2四半期	2,533	52.3	△100	—	△34	—	171	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△26.35	—
2022年3月期第2四半期	74.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第2四半期	8,913	3,491	39.1	1,546.48
2022年3月期	8,877	3,702	41.7	1,630.92

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,491百万円 2022年3月期 3,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,150	△1.8	△20	—	50	—	80	△58.5	36.35

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	2,306,300株	2022年3月期	2,306,300株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	48,430株	2022年3月期	35,948株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	2,264,076株	2022年3月期2Q	2,286,369株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種が進み、厳しい状況からは緩和しつつあるものの、変異株による感染の再拡大、加えて急激な円安を主因として幅広い分野で値上げが進行しており、事業環境は依然として先行き不透明な状況が継続しております。海外におきましても、ロシアによるウクライナ侵攻は終息の兆しは見え、サプライチェーンの停滞による半導体等の供給部品制約、資源価格の高騰等予断を許さない状況が続いております。

鑄造業界をとりまく経営環境は、産業機械関連向け需要及び自動車向け需要ともに横ばい基調で推移しました。主原料である鉄スクラップ市況は、一時下がりましたが、1ヶ月下げ止まり後少し値上がり、そのまま小康状態を続けており、加えて鑄物副資材価格、エネルギー価格等の円安要因等による高止まり等の経費増加により、極めて厳しい状況にあります。

このような経営環境の中で、当社の2023年3月期第2四半期累計期間の業績は、売上高は2,508百万円（前年同四半期比24百万円減、1.0%減）となりました。利益面につきましては、営業損失152百万円（前年同四半期営業損失100百万円）、経常損失95百万円（前年同四半期経常損失34百万円）、四半期純損失59百万円（前年同四半期純利益171百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鑄物事業

売上高は、産業機械関連向けの部品をはじめとして全ての部品が若干減少したことにより2,440百万円と前年同四半期と比べ59百万円（2.4%）の減収となりました。利益面につきましては、生産性向上及び製造諸経費の削減等、収益改善に努めましたが、営業損失は、180百万円（前年同四半期営業損失117百万円）となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は68百万円と前年同四半期と比べ34百万円（102.3%）の増収となりました。営業利益は、28百万円（前年同四半期比68.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、8,913百万円（前期末比35百万円の増加）となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加196百万円、電子記録債権の減少120百万円、仕掛品の増加30百万円等により3,244百万円（前期末比97百万円の増加）となりました。

固定資産は、機械装置及び運搬具の減少30百万円、建設仮勘定の増加29百万円、投資有価証券の減少70百万円等により、5,668百万円（前期末比61百万円の減少）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金の減少80百万円、1年内長期借入金の増加362百万円等により、2,532百万円（前期末比441百万円の増加）となりました。

固定負債は、長期借入金の減少215百万円等により2,889百万円（前期末比195百万円の減少）となりました。

純資産の残高は、3,491百万円（前期末比210百万円の減少）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前事業年度末に比べ196百万円増加し、1,113百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、100百万円（前年同四半期と比較し、15百万円の減少）の収入となりました。主な内訳は税引前四半期純損失70百万円、投資有価証券売却益30百万円、売上債権の減少176百万円、棚卸資産の増加額68百万円および仕入債務の増加額54百万円等を計上したためであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、207百万円の支出（前年同四半期381百万円の収入）となりました。これは有形固定資産の取得による支出151百万円、投資有価証券の取得による支出418百万円および投資有価証券の売却による収入353百万円が主なものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、304百万円の収入（前年同四半期132百万円の支出）となりました。これは長期借入れによる収入565百万円および長期借入金の返済による支出417百万円が主なものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、当第2四半期累計期間における業績の進捗を勘案して見直しを行った結果、2022年5月13日に発表しました2023年3月期通期の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、2022年8月12日に公表しております「2023年3月期第2四半期累計期間の予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正並びに特別利益、特別損失に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	916,157	1,113,118
受取手形及び売掛金	897,897	842,585
電子記録債権	892,326	771,484
商品及び製品	65,833	88,694
仕掛品	242,965	273,095
原材料及び貯蔵品	74,582	89,818
その他	58,338	66,306
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,147,901	3,244,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,490,529	1,479,659
機械装置及び運搬具（純額）	553,180	522,240
工具、器具及び備品（純額）	26,100	23,224
土地	2,092,034	2,092,034
リース資産	-	53,552
建設仮勘定	105,570	135,002
有形固定資産合計	4,267,415	4,305,714
無形固定資産		
ソフトウェア	3,892	24,148
ソフトウェア仮勘定	41,152	18,779
その他	0	0
無形固定資産合計	45,044	42,927
投資その他の資産		
投資有価証券	964,650	894,522
その他	452,663	425,263
投資その他の資産合計	1,417,313	1,319,785
固定資産合計	5,729,774	5,668,428
資産合計	8,877,675	8,913,331

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	885,215	804,347
短期借入金	100,000	293,334
1年内返済予定の長期借入金	760,985	1,123,512
リース債務	-	17,545
未払金	76,036	79,087
未払費用	93,279	74,761
未払法人税等	2,727	1,363
賞与引当金	62,054	63,461
設備関係支払手形	19,836	5,793
その他	90,493	69,346
流動負債合計	2,090,626	2,532,550
固定負債		
長期借入金	2,827,771	2,612,353
長期リース債務	-	80,030
繰延税金負債	99,530	62,656
役員退職慰労引当金	127,640	104,879
その他	29,353	29,107
固定負債合計	3,084,295	2,889,026
負債合計	5,174,922	5,421,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,000	30,000
資本剰余金	2,572,860	2,572,860
利益剰余金	1,075,335	981,615
自己株式	△23,823	△30,863
株主資本合計	3,654,372	3,553,611
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	48,380	△61,857
評価・換算差額等合計	48,380	△61,857
純資産合計	3,702,753	3,491,754
負債純資産合計	8,877,675	8,913,331

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
売上高	2,533,512	2,508,761
売上原価	2,342,428	2,364,873
売上総利益	191,083	143,888
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	101,451	93,993
給料及び手当	39,601	61,142
その他	150,469	141,184
販売費及び一般管理費合計	291,521	296,320
営業損失(△)	△100,438	△152,432
営業外収益		
受取利息	5	4
受取配当金	22,093	16,314
固定資産賃貸料	32,604	—
売電収入	48,808	52,569
その他	3,585	15,153
営業外収益合計	107,098	84,042
営業外費用		
支払利息	8,234	11,166
債権売却損	1,051	396
固定資産賃貸費用	16,520	—
売電原価	15,356	13,824
その他	244	1,737
営業外費用合計	41,408	27,124
経常損失(△)	△34,749	△95,514
特別利益		
投資有価証券売却益	254,074	33,816
特別利益合計	254,074	33,816
特別損失		
固定資産処分損	0	3,340
投資有価証券売却損	34,312	3,388
投資有価証券評価損	—	1,935
特別損失合計	34,312	8,664
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	185,012	△70,363
法人税、住民税及び事業税	1,555	1,363
法人税等調整額	12,196	△12,061
法人税等合計	13,752	△10,698
四半期純利益又は四半期純損失(△)	171,260	△59,664

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	185,012	△70,363
減価償却費	136,486	99,684
投資有価証券売却損益 (△は益)	△219,762	△30,428
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	1,935
固定資産処分損益 (△は益)	-	3,340
賞与引当金の増減額 (△は減少)	337	1,407
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,125	△22,761
受取利息及び受取配当金	△22,099	△16,318
支払利息	8,234	11,166
売上債権の増減額 (△は増加)	△50,729	176,154
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△78,521	△68,227
仕入債務の増減額 (△は減少)	77,066	54,671
未払金の増減額 (△は減少)	△63,923	3,050
未払費用の増減額 (△は減少)	8,412	△18,518
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△13,964	35,025
前払費用の増減額 (△は増加)	8,818	4,823
長期前払費用の増減額 (△は増加)	226	1,162
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,752	△50,282
未収消費税等の増減額 (△は増加)	91,549	-
その他	△867	△27,660
小計	105,156	87,863
利息及び配当金の受取額	22,099	16,318
利息の支払額	△8,382	△11,108
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,919	7,158
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,954	100,232
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△221,555	△151,942
有形固定資産の売却による収入	-	31,914
投資有価証券の取得による支出	△441,835	△418,963
投資有価証券の売却による収入	1,048,323	353,440
無形固定資産の取得による支出	△2,475	△1,529
保険積立金の積立による支出	△1,858	△535
その他	1,175	△20,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	381,774	△207,615
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	-	193,334
長期借入れによる収入	400,000	565,000
長期借入金の返済による支出	△509,136	△417,891
配当金の支払額	△23,264	△29,058
自己株式の取得による支出	△43	△7,040
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,443	304,343
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	365,285	196,960
現金及び現金同等物の期首残高	993,639	916,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,358,924	1,113,118

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計 (注)
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,499,839	33,672	2,533,512	2,533,512
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,499,839	33,672	2,533,512	2,533,512
セグメント利益又は損失 (△)	△117,137	16,698	△100,438	△100,438

(注) セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計 (注)
	鋳物事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	2,440,643	68,117	2,508,761	2,508,761
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,440,643	68,117	2,508,761	2,508,761
セグメント利益又は損失 (△)	△180,522	28,090	△152,432	△152,432

(注) セグメント利益又は損失 (△) は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。